

Boot Environment Builder™

ActiveImage Protector™用の起動メディア作成ツール

Boot Environment Builder™とは

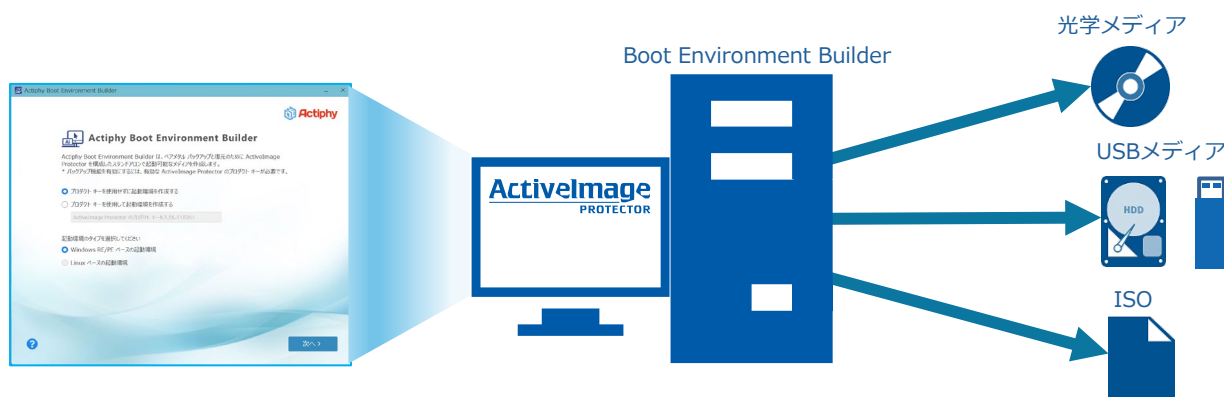
迅速なディザスタリカバリーを実現する起動メディア作成ツール

Boot Environment Builder™は、障害発生時にActiveImage Protector™で取得したバックアップデータを用いて、システムを復旧するための起動メディアを作成する専用ツールです。作成手順はすべてウィザード形式で、画面の指示に従うだけで簡単に作成できるため、専門知識がない担当者でも容易に導入・運用が可能です。起動メディアから復元先マシンを起動し、迅速なディザスタリカバリーを実現します。

Boot Environment Builder™の特長

多様な起動メディア作成

ISO形式をはじめ、DVD、USBメモリ、USB SSD/HDDなど、多様な媒体で起動メディアを作成できます。運用環境や用途に応じて最適な形式を選択できるため、社内標準化や持ち運び用途にも柔軟に対応可能です。



選べる起動環境

用途やシステム要件に応じて、WindowsベースまたはLinuxベースの起動エンジンを選択可能です。システム構成や運用ポリシーに応じた最適なディザスタリカバリー環境を実現します。

- Windowsベース（Windows ADK / Windows RE）

Windows環境との高い親和性を備え、GUIによる直感的な操作で復元作業が可能です。既存のWindows運用に適したリカバリー環境を構築できます。

※Linuxマシンでの使用はサポート対象外です。

- Linuxベース

軽量かつ高速に起動できるため、シンプルで安定した復旧環境を提供します。Linux/Windowsマシンの両方に対応しています。

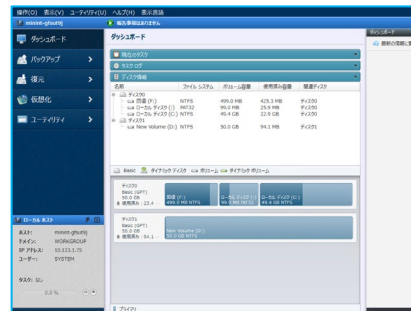
ドライバーの組み込み機能

バックアップ対象マシンに Boot Environment Builder™をインストールすることで、ハードウェア構成を自動的に解析し、必要なデバイスドライバーを検出します。検出されたドライバーは、起動メディア作成時に簡単に組み込むことができるため、専門的な知識がなくても最適なリカバリー環境を構築できます。これにより、ストレージコントローラーやネットワークアダプターの違い・不整合によって発生しがちな、起動不能やデバイス認識エラーといったトラブルを未然に防止します。



起動メディアからの容易な操作性

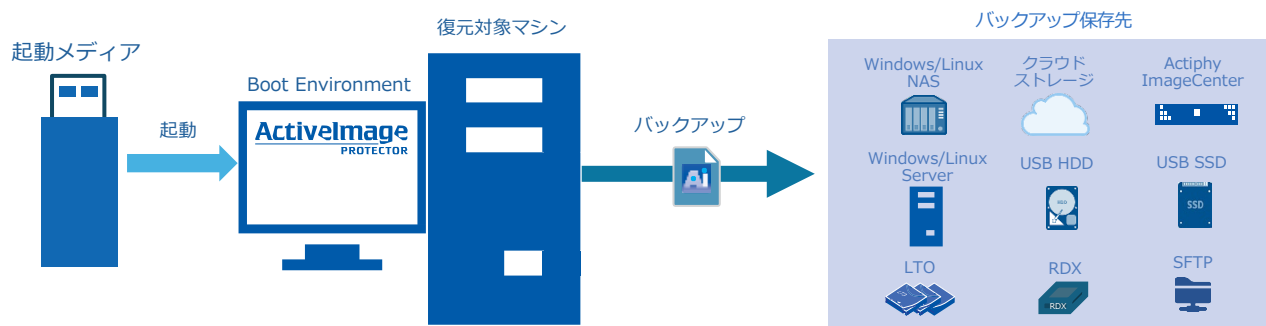
起動メディアから日本語GUIで操作できるため、初めての方でも直感的に復元作業を実行できます。各機能は、わかりやすいメニュー構成で表示され、バックアップの選択や復元先の指定、ネットワーク設定なども容易におこなえます。



コールドバックアップにも対応

起動メディア作成時にプロダクトキーを入力することで、メディア上からActiveImage Protector™のバックアップ機能を利用可能です。システムが稼働していない状態でのコールドバックアップに対応し、導入時の初期状態のバックアップ取得や障害切り分けにも活用できます。

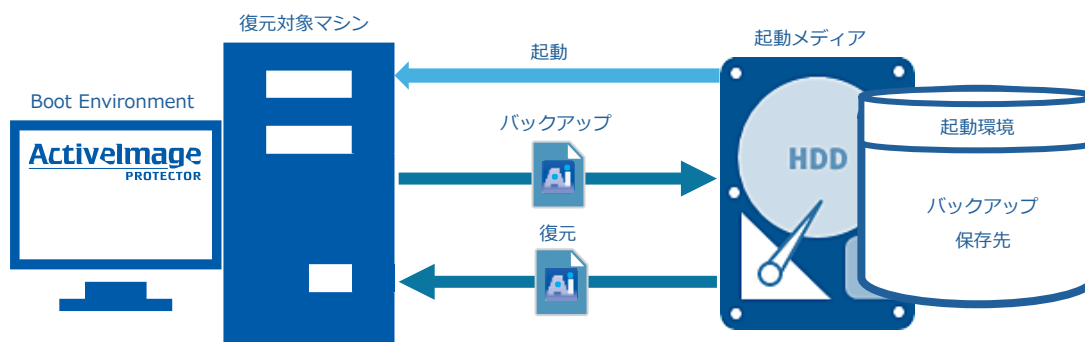
起動メディアから起動し、コールドバックアップを実行



USBストレージで完結する復旧作業

USB SSD/HDDを起動メディアとして作成し、同一デバイス内にバックアップデータを保存することで、「起動」と「復元」を1台で完結できます。障害発生時にはUSBデバイスから直接起動し、復元したい時点のバックアップを指定すれば迅速に復元するため、作業を簡素化し復旧時間を短縮することができます。特に、現地対応やオフライン環境でのリカバリーに有効です。

起動メディアから起動し、メディア内のバックアップから復元



無償で利用可能

Boot Environment Builder™は、ActiveImage Protector™シリーズをご利用中のお客様であれば追加費用なしで使用可能です。既存のバックアップ環境へ容易に導入でき、ディザスタリカバリー対策を強化できます。



株式会社 アクティブアイ

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番 NCO神田紺屋町

TEL: 03-5256-0877 FAX: 03-5256-0878 <https://www.actiphly.com> sales@actiphly.com